

秋の恵みを求めにぎわう「第41回くしら黒土祭り」



11月23日、串良平和公園園物広場で「第41回くしら黒土祭り」が開催されました。当日は、名物イベントの「農産物獲得クイズ」や「卵のつかみ取り」のほか、農畜林産物の直売や大抽選会などが行われました。

第39回美里あいら農業祭・第118回宮下相撲大会



11月13日、吾平振興会館周りで「第39回美里あいら農業祭」が開催されました。会場では農林産物の即売や重量当てクイズ、抽選会などが行われたほか、卵のつかみ取りには多くの来場者が列をずらしていました。また、隣接の相撲場では、「第118回宮下相撲大会」が開催され、子どもたちが繰り広げる大人顔負けの熱い戦いに、観客から大きな声援が送られていました。



11月23日、串良地区で「かのや戦跡ウォーキング」が行われ、70人が参加しました。これは、歩いて戦跡を巡ることで、市内の戦争の歴史について理解を深めてもらうと行われたもの。参加者は大塚山公園や地下壕第一電信室などの戦跡を歩いて巡り、同行した平和学習ガイドの説明に聞き入っていました。



11月5日・6日、串良平和アリーナで、バレーボールの「2016/17V・プレミアリーグ男子鹿屋大会」が開催されました。会場には特設の観客席を設置し、より観戦を楽しんでもらおうと演出。リオデジャネイロオリンピック予選に日本代表として出場した柳田将洋選手、清水邦広選手、深津英臣選手ら有力選手が出場するにあたって、来場した大勢の観客は大歓声を上げていました。



11月22日、リナシティかのやで「おおすみ観光の未来を創る会」が開催されました。当日は、大隅地域の広域観光を推進するため、4月に就任した「大隅広域観光コーディネーター」石田一彦さんの活動中間報告、地域で活躍するふくごめ小牧場の事例発表、おもてなしについて学ぶセミナーが行われ、参加者は大隅の広域観光の現状や今後の観光地域づくりについて理解を深めていました。

大隅の観光について考える

第47回鹿屋市文化祭



10月29日・30日の2日間、市文化会館及び市中央公民館で「第47回鹿屋市文化祭」が開催されました。舞台発表では演劇や詩吟など、日ごろの活動の成果が発表されたほか、展示発表では絵画や書道などの力作が展示されました。また、煎茶道や茶道の振る舞いも行われ、期間中訪れた約4,000人の来場者は文化・芸術の秋を満喫していました。

第40回美里あいら文化祭



11月5日・6日の2日間、吾平振興会館で「第40回美里あいら文化祭」が開催されました。舞台発表では郷土芸能の「そば切り踊り」や「持田棒踊り」などが披露されたほか、展示発表では、ちぎり絵やエコクラフトなどが展示されました。また、郷土料理を提供する「美里あいら元氣市」もあり、期間中約3,000人の来場者で大いにぎわいました。

来訪

空手で好成績を収める



11月1日、極真空手の全国大会で好成績を収めた、細山田中1年の榎谷史織さん(型・優勝、組手・準優勝)、細山田中2年の隈元結さん(型・準優勝)、鹿屋高校3年の隈元星さん(型・3位)が関係者とともに市役所を訪問しました。

ねりんピック大会で好成績



11月11日、10月に長崎県で開催された「第29回全国健康福祉祭(ねりんピック)ながさき大会」の健康マージャン交流大会で、個人戦全国3位の好成績を収めた森山月男さんが関係者とともに市役所を訪問しました。

式典

英霊を慰め平和を誓う



11月21日、市体育館で「平成28年度鹿屋市戦没者追悼式」が開催されました。これは、先の大戦で亡くなった戦没者の御霊を慰め、併せて恒久平和の実現を祈念するため、昨年から行われているもので、遺族や関係者など約250人が参加。式では、参列者による献花が行われた後、鹿屋中央高校2年の中尾楓さんによる平和のメッセージの朗読が行われました。

韓国の親善交流団が訪問



11月4日、韓国の「全羅北道かこしまクラブ」の訪問団12人が市役所を訪問しました。同クラブの鹿屋市での交流は平成11年から続いており、滞在中、一行はグラウンドゴルフなどで市民と交流を行いました。

第45回串良町文化祭



11月2日から11日まで、串良公民館などで「第45回串良町文化祭」が開催されました。2日・3日の舞台発表では、小学生の郷土芸能披露や保育園児の遊戯、文化協会などの発表が行われたほか、展示発表では園児・児童・生徒などの作品展示が行われました。また、3日はバザーもあり、期間中約4,500人の来場者が訪れ、大いにぎわいました。